

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光国際係
■評価事業名称	北上川に鯉のぼりを泳がせる会事業費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060200 - 035	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	桜の時期に、子ども達の健やかな成長を願って東北の大河北上川上空に鯉のぼりを泳がせ、一大名物として観光に役立てる団体への補助。さくらまつり期間中、北上川上空に鯉のぼりを泳がせる会への補助金			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	北上川に鯉のぼりを泳がせる会事業費補助金	泳がせる会	さくらまつり期間中掲揚される「こいのぼり」の設置事業に対する補助 ・(設置期間4/8~5/6)・300匹掲揚	補助件数1件 設置1回(4/9設置・5/6撤去)300匹掲揚

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	150	151	151	400	
人件費	81	74	150	76	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	231	225	301	476	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	鯉のぼり数	300匹	300匹	300匹	300匹	さくらまつり期間中北上川上空に鯉のぼりを泳がせ、観光客の目を楽しませた。
	1日当たりコスト	9,240円	10,227円	9,710円	17,629円	
	実施期間	25日間	22日間	31日間	27日間	さくらまつり期間中北上川上空に鯉のぼりを泳がせ、観光客の目を楽しませた。

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

さくらまつり期間中の観光客入込数	49.4万人	41.3万人	41.6万人	47.7万人	観光施設等への入込数調査による
1匹当たりコスト	770円	750円		1,586円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

さくらまつり期間中の主催事業となって久しく、観光客に対するPR効果も大きい。

問題点・課題等

問い合わせもあるなど、風物詩として定着している。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了